

本 会 記 事

1. 平成3年度総会並びに研究発表会

四国植物防疫研究協議会の平成3年度総会並びに研究発表会は、約200名が参加して、11月18、19の両日、高松市のホテルニューフロンティアで開催された。

1) 総 会

18日午後1時から開催され。平成2年度庶務報告、編集報告、会計報告および会計監査報告が承認された後、平成3年度の事業計画、編集計画、予算および役員改選に関する諸案が上程され、承認された。なお、平成3年度の新役員には次の諸氏が選出された。

〔会長〕吉田 堯、〔副会長〕井上 斉〔評議員〕加々美好信、金磯泰雄、山本弘幸、佐々木善隆、十河和博、石田典兄、上森 実、橘 泰宣、古谷眞二、高井幹夫、岡田忠虎、山本孝孫、クミアイ化学工業(株)四国営業所、住友化学工業(株)アグロ事業部、武田薬品工業(株)アグロ事業部
〔会計監査〕河西 稜、北興化学工業(株)高松支店〔庶務幹事〕山本孝孫、妹尾芳江〔会計幹事〕岩崎真人〔編集委員〕岡田忠虎、谷 利一、岡本秀俊、平野千里、大口富三、古谷眞二、高井幹夫、山本孝孫、大泰司誠、岩崎真人

2) 研究発表

18日午後1時50分から19日11時20分まで、つぎの10題の講演が行われた。

1. 中西友章（徳島県試）

カンキツにおけるゴマダラカミキリ防除ネットの効果

2. 森貞雅博・別宮岩義（愛媛病害虫防除所東予支所）・大政義久（愛媛病害虫防除所南予支所）

愛媛県東予地方におけるカキサビダニによる被害

3. 上田 進（愛媛経済連農技センター）

ムギ赤かび病に関する研究（第9報）

イネ株の子のう殻形成と気象・飛散孢子数・発病との関係

4. 三浦 靖（香川農試）

香川県におけるイネばか苗病耐性菌の発生状況

5. 宮下武則（香川病害虫防除所）・青木 敏（香川農試）

コブノメイガによる水稻の被害と発生予測

6. 牛田泰裕（香川病害虫防除所）

圃場におけるカメムシ類の発生と被害について

7. 岩崎真人・笹谷孝英・山本孝孫（四国農試）

ウイルスによる接ぎ木キュウリの委ちょうの香川県での発生実態

8. 高橋尚之（高知県農業技術課）・古谷眞二（高知農技センター）・伊藤政雄・田中貞一（高知南国病害虫防除所）

Corynespora 属菌によるトマトの新病害とその防除

9. 長尾昌人・青木 敏・渡辺丈夫（香川農試）

コナガの効率的採卵法について

10. 山下 泉（高知農技センター）

スジプトホコリダニによる農作物の被害とその発生状況

3) 特別講演

18日午後3時40分から5時10分まで、香川大学農学部山本弘幸教授による「生体防御と過酸脂質」、四国農業試験場虫害研究室岡田忠虎室長による「ヨコバイ類の分類同定」の講演が行われた。

4) 協 議

19日 9時から10時まで、平成3年度の病害虫発生の特徴とその対策並びに防除上の問題点について、徳島県：広田恵介，香川県：衣川 勝，愛媛県：石田典兄，高知県：高橋尚之の各氏より報告が行われた。

2. 次年度大会

平成4年度総会および研究発表は四国農試が担当し、平成4年11月中旬に善通寺市において開催されることが決められた。